

今月のカレンダー

■休診 ■午後休診

まちだ歯科クリニック



診療時間 (木曜・日・祝日休診)
平日 9:00-13:00 14:00-18:00
土曜 9:00-14:00 (受付終了)
院長不在 7/9 (金) 10 (土) 終日
7/13 (火) 14:00~15:30

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ゆみこ歯科クリニック



診療時間 (日・祝日休診)
平日 9:00-12:30 14:00-18:00
木・土曜9:00-12:30 午後休診
院長不在日 火曜午後 水曜終日訪問診療
7/3・7/17(土)

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

まちだ歯科スタッフ通信

歯ぎしり・食いしばり用マウスピースについて

**歯ぎしり・食いしばりの際に歯にかかる
負荷は強い人では70キロを超える
とても大きな力です!!!**

★歯ぎしり・食いしばりの歯への影響

- ・歯がすり減る
エナメル質が欠けてしまい、象牙質や神経がむき出しになってしまうこともあります。むし歯や知覚過敏のリスクが高まります。
- ・歯が割れる、かぶせものが外れる壊れる
強大な力で激しくこすり合わせることによって、歯そのものが割れることがあります。割れてしまうと抜歯が必要なこともあります。
- ・歯周病の悪化
- ・顎関節症 などが挙げられます。

★歯を守るためには...

- ・就寝時に歯ぎしり・食いしばり対策用マウスピースの装着をすること
- ・日中、食事をする時以外は歯と歯は噛み合わないため、正しい舌の位置であること



マウスピースは保険内で作製できます。

3割 ¥2,590(完成時)

1割 ¥860(完成時)

詳しくはスタッフまでお尋ねください!

*ご家族や職場に歯やお口の中ことで、お困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ!「まちだ歯科クリニック」または「ゆみこ歯科クリニック」へご紹介ください!

Dr.S MESSAGE

ゆみこ歯科クリニック院長、町田由美子です。

生活様式が変わって約1年半。私が所属する歯科医療の学会は、WEB併用開催となりました。認定医更新のために遠くは新潟や仙台から沖縄まで、時間と費用をかけて行っていたのが遠い昔のようです。
また、我が子が小さいときは様々な段取りを出かかていましたが、成人していることもあって私の手はかからなくなり、時間の余裕ができて、それが心の余裕となっています。
心を亡くす!! 『忙しい』心が荒れる!! 『慌てる』と書きませんが、心の余裕は自分の思いを明確にしてくれます。

決断をするとは、迷いがあったとしても何かをやらないう事を決めて、やりたいことを明らかにして行動を起こすことです。時代が変わるときには、予測できないことが起こりますが、考えるリスクを回避しつつも、前へ進む思いと行動が必要であると感じ、日進月歩の歯科医療の場で、患者さんに有効な治療法や材料などに対して、貪欲に取り入れ、理念に則って行動していきたいと決意を新たにしています。
人類は歴史の中で様々な困難を乗り越え今に至っています。コロナ禍もそのうち収束し、歴史の1ページとなることでしょう。
今は各々ができることをして乗り越えていきましょう。

町田 由美子





優和会
Staff Blog
随時更新中!!

ゆみこ歯科スタッフ通信

～磨き残しチェック！染め出し剤～

今回は当院で使用している染め出し剤についてお話していきたいと思います。

まず、染め出しとは、歯についている細菌（プラーク）に色をつけてどこが汚れているのかを肉眼で確認するためのものです。

当院では「ジーシートリプラークIDジェル」という染め出し剤を使っています。

この染め出しの特徴は、口腔内のプラークを赤色・青紫色・水色に染め出す歯垢染色剤です。

- ・新しいプラークは**赤色**
- ・48時間以上成熟した古い染め出しプラークは**青紫色**
- ・プラーク中の酸性度が高い（pH4.0以下）と**水色**に染まります。



むし歯や歯周病の原因となるプラークは歯にくっつきやすく、歯と同じような色をいっているので、見落とししやすいものです。

予防のためには、磨き残しやすい場所を染め出し剤などで把握することが重要です。

優和会 NEWS LETTER 内の文章・画像全て転記・転載不可。無断使用お断りいたします。

訪問診療部より

高齢者の脱水症状



年をとるにつれて、感覚器官も衰え、喉の渴きを感じにくくなります。また、体内に蓄えている水分量も若いころに比べて少ないので、水分補給をしないとすぐに脱水症状を起こします。

脱水症状が起こると、微熱が続いたり、血液がドロドロになったりし、脳梗塞や心筋梗塞の危険性も高まります。

自分では喉が渴いたという感覚がないので発見が遅れ、気がついたら意識がもうろうとしていた、なんてことにもなりかねません。皮膚をつまんで戻りが遅いときは重症です。

脱水症状があるときは、電解質の含まれたスポーツドリンクなどをとります。

脱水を起こさないためには、普段、飲料水から1日1000ml程度の水分補給が理想的です。1日に数回、少量ずつこまめにとるように心がけましょう！

お茶や水だけでなく、食事に汁物をつけたり、プリン、ヨーグルト、ゼリーなどから水分をとる事もできます。

医療法人社団 優和会 保険医療機関・労災保険指定医療機関、バリアフリー化、施設内全面禁煙、熊本県ハートフルパス制度協力、歯科健康診査・妊婦歯科検診・歯の健康相談・患者満足度調査実施、歯科医師臨床研修施設、見学・実習生・インターンシップ 随時受入れ中

先月の学び

●町田 宗一郎
アームメッセージ講演会
医療対策委員会
抗菌薬の適正使用とARONJの最新トピック

●町田 由美子
県歯科医師会理事会
県医療連携会議
日本口臭学会Web
矯正Webセミナー
唾液検査Webセミナー
栄養ケアWebセミナー
ワイズメンズクラブ例会
筋肉注射Webセミナー



●外口 千愛
抗菌薬の適正使用とARONJの最新トピック

●折田 剛
ペリオインプラントセミナー
熊本市歯科医師会学術講演会

●假屋 綾華
抗菌薬の適正使用とARONJの最新トピック

●楠 美由紀
熊本県歯科衛生士会 新人育成研修会

啓蒙活動

町田宗一郎
ささえりあ三和荘会議

町田由美子
西5圏域地域ケア会議

外口千愛・假屋綾華
熊本西高等学校歯科検診

お問い合わせ：machidentalclinic@yahoo.co.jp